

農業生産の推移

(1) 農業産出額

区分	平成7年	平成9年	平成10年	平成
総数	892	737	754	
耕作小計	765	608	635	
米	231	187	170	
麦類	1	1	1	
雑穀・豆类	10	7	8	
いも類	13	9	10	
野菜	294	258	293	
果実	170	113	126	
花き	31	15	16	
工芸農作物	2	1	1	
種苗・苗木他	16	18	10	
畜産小計	127	129	119	
肉用牛	28	22	19	
乳用牛	56	66	64	
豚	31	36	33	
鶏	11	x	x	
その他畜産物(養蚕含)	1	1	1	
加工農産物	—	—	—	

(2) 個別農産物粗生産額の順位

区分	平成7年	平成9年	平成10年	平成
第1位	米 2,310	米 1,870	米 1,700	米
第2位	すいか 1,730	すいか 1,400	すいか 1,540	すいか
第3位	なし 1,500	なし 1,010	なし 1,090	なし
第4位	生乳 500	生乳 550	生乳 560	生乳
第5位	豚 310	豚 360	豚 330	豚

(資料) 「鳥取農林水産統計年報」 中国四国農政局鳥取農政事務所

(注) 数値は概数値である。

農業所得の推移

区分	平成7年	20年	平成10年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成 (倉吉市)
生産農業所得 (千万円)	402	311	302	219	206	200	199	193
農家1戸 当り (千円)	1,299	1,004	976	762	719	698	694	672
就業者1 人当り (千円)	738	871	674	654	614	577	561	558

(資料) 「鳥取農林水産統計年報」 中国四国農政局鳥取農政事務所

(注) ① 数値は概数 ② 平成16年以前の数値には、旧関金町を含まない。

林業の推移

所有形態別林野面積

	平成12年

区分	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	(倉吉市)	(旧関金町)
計	10,314	10,429	10,574	10,517	10,450	10,353	7,753
国 有	林野庁所管	506	} 843	438	359	340	2,748
	他の官庁	1		—	1	1	1
	森林開発公団	168	478	510	559	288	830
民 有	緑資源機構	—	—	—	—	—	—
	公 有	636	870	950	1,028	1,076	95
	私 有	9,003	8,716	8,708	8,619	8,474	4,079

(2) 林種別森林面積

区分	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成12年
計	10,480	10,211	10,429	10,556	10,510	10,391	10,306
樹林地	10,150	9,896	10,106	10,262	10,090	10,021	9,879
うち人工							
林 針葉樹	3,249	3,463	4,641	4,936	5,083	5,181	4,932
広葉樹	51	68	1	9	12	16	31
うち天然							
林 針葉樹	2,192	2,376	2,136	2,268	1,979	1,822	1,234
広葉樹	4,658	3,989	3,328	3,049	3,016	3,002	3,682
竹林	166	164	148	139	150	161	224
伐採跡	86	117	127	105	} 217	134	87
地 未立木	78	34	48	50		75	116

(資料) 「鳥取農林水産統計年報」 中国四国農政
「農林業センサス」農林水産省 (数値は、農林水産省の確定値である。)

(注) 平成12年以前の数値には、旧関金町を含まない。

【用語の説明】

- ・森林開発公団……林野庁を主管省庁とし、造林事業や林道事業を行っていた公団。平成11年10月1日に政府の傘下から独立した。
- ・緑資源機構……緑資源公団が、平成15年10月1日に民営化されたために設立された。

11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
675	630	573	547	525
564	516	465	439	418
161	162	154	153	151
2	2	2	1	1
12	12	12	12	13
8	8	6	7	7
249	219	191	175	165
111	93	77	69	61
12	13	14	13	10
1	1	1	2	1
8	8	7	7	9
112	114	109	108	107
18	17	17	18	15
62	64	58	57	57
28	30	31	31	29
x	x	x	x	x
x	x	x	x	x
—	—	—	—	—

11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
1,610	米 1,620	米 1,540	米 1,530	米 1,510
1,330	すいか 1,240	すいか 1,110	すいか 880	すいか 810
990	なし 830	なし 700	なし 610	なし 540
560	生乳 560	生乳 510	生乳 510	生乳 500
280	豚 300	豚 310	豚 310	豚 290

16年	平成17年	平成18年
(旧関金町)		
39	211	220
635	653	682
639	497	

単位:ha

平成17年

(倉吉市)	(旧関金町)	平成22年
10,382	7,750	18,345
330	2,750	3,006
1	1	-
-	-	-
323	856	1,396
1,315	93	1,505
8,413	4,050	12,438
単位:ha		
平成17年		

行政改革のため農用地開発公団と統合し緑資源公団を設立。

単位:千万円

平成16年		平成17年	平成18年
(倉吉市)	(旧関金町)		
532	115	644	635
422	81	506	498
134	40	188	176
2	—	2	1
9	2	13	12
6	1	7	8
194	14	195	202
58	21	78	76
10	2	11	10
1	—	3	3
9	2	10	9
110	34	138	138
17	11	26	26
61	21	78	75
26	3	28	27
x	—	x	x
x	—	x	x
—	—	—	—

単位:百万円

平成16年		平成17年	平成18年
(倉吉市)	(旧関金町)		
米 1,340	米 400	米 1,880	米 1,760
すいか 920	なし 200	すいか 860	すいか 880
生乳 530	生乳 180	なし 700	なし 680
なし 500	肉用牛 110	生乳 670	生乳 640
豚 260	ねぎ 60	豚 280	豚 270